

# 第三者評価受審後に何か対策を打ちましたか？

## 第三者評価受審後の効果は？

「現実と理想の狭間で、  
どのように職員に協力してもらえばいいのかわからない。」  
「時間と費用をかけないで改善する方法を知りたい。」  
「計画的な人材育成を現状で進める方法を知りたい。」  
「マニュアルの整理、  
実施記録の整備を仕方を知りたい。」  
「地域交流にまで力がまわらないが、  
簡単にはじめられる方法を知りたい。」

「第三者評価の効果がでない。」  
「第三者評価を受けることが義務化し、目的になってしまっている。」  
「第三者評価を受けたが、かえって仕事の進め方がスムーズに行かなくなった。」  
「改善項目をどのように計画化し、実行していいのかわからない。」  
「そもそも改善項目の改善方法がわからない。」  
「改善の方法論はわかっても業務を行いつながら実施できない。」

計画的に？  
人材育成？  
実施記録？  
マニュアルの改訂？  
地域交流？



第三者評価は、現状把握です。  
マネジメントサイクル(PLAN DO SEE)を  
回す仕組みを構築することで、  
成果行動を習慣化していきます。

ココが最も重要です

第三者評価実施  
評価結果

PLAN  
改善計画

DO  
実施(進捗管理)

SEE  
評価

お問い合わせ先 株式会社CNS

お問い合わせ : info@cnsi.co.jp  
TEL : 043-223-6577 FAX : 043-223-6578  
ホームページ : http://www.cnsi.co.jp/

氏名		所属	
連絡先	TEL:	Email:	

このままFAXして下さい

043 - 223 - 6578

# Care & Nurse Support Seminar Solution

第三者評価結果を効果的に活用するために、  
評価結果の改善点を下記のように再確認して下さい。

## 第三者評価受審 評価結果の改善点

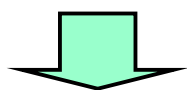
SWOT分析

再確認

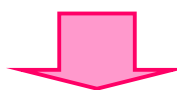
【外部要因】

【内部要因】

<p><b>機会</b></p> <p>市場機会を捉えることができた。</p>	<p><b>強み</b></p> <p>継続的安定的に提供できている。 差別化優位を構築できている。</p>
<p><b>脅威</b></p> <p>機会が変質し競争の脅威が高まった。 マイナスに影響する制度変更などが起きた。</p>	<p><b>弱み</b></p> <p>経営の問題点が顕在化している。 計画的運営がなされていない。</p>



強みを活かし、弱みを克服する。  
機会を掴み、脅威を回避する。



**長期的課題**  
競争脅威と環境変化対応

**短期的(緊急的)課題**  
弱みの問題点の改善

第三者評価受審 評価結果の改善点の再確認  
回復目標と向上目標

改善点の優先順位づけ  
短長期の計画化  
成功要因の特定  
職員の動機づけ



お問い合わせ : info@cnsi.co.jp  
TEL : 043-223-6577 FAX : 043-223-6578  
CNSホームページ : http://www.cnsi.co.jp/

組織と個人の目標が一致するパートナー